

学生によるリモ沿線地域づくり活性化事業

たのしく、なごやかに、かわいらしく、  
まごころこめて、りあるに、のうぎょう  
～リモ沿線地域、学生による稲作活動・もちつき大会～



グループ名:こめ☆こめ くらぶ

## 活動概要

お米作りを自分たちの手で一から行うことにより、農業の大変さや自然を体験することができる。また、地域貢献や地域交流、地産地消にも繋がる。



## 自分たちの手で田起こし



- 自分たちで鍬(クワ)を使っての田起こし
- 自分達の手で田起こしをすることで、草や土を感じる機会となった
- 今回はトラクター操作の体験もさせて頂いた

## 雨の中での田植え



- 手で田植えを行う
- 苗は長久手町の農家の方から昨年同様頂き、ご指導頂いた
- あらかじめ田んぼの表面がみえるくらいまで水を抜く
- 次に田んぼに紐を張る。紐には18センチ間隔で印をつけておく。
- 紐の両端はクイでしっかりとめて、28センチの等間隔に一カ所に3~5株ちぎって植える。
- これを密植という

## 草抜き



- 草抜きは、田植えを行った後に何回かに分けて行う
- 田植えの際に等間隔に植えたのは、その後の草抜きや収穫などを行い易くするためである

## 地域の方からご指導頂いた 稲刈り



- 鎌を使用しての稲刈り
- 地域の方からの丁寧な指導により、皆で稲刈りを終えることが出来た

## 昔ながらの方法で脱穀

- 昔ながらの方法で脱穀を行った
- 最近ではほとんど見ることのない脱穀機を用いた



## もちつき大会



- 日時: H22年12月19日(日)
- 場所: アピタ長久手店F1  
(リニモ 杵ヶ池公園  
直結)
- 参加者: 825名(配布した割  
箸数、MY箸・MYお椀持参  
者より)



## もちつき大会～もちつき体験～



- もちつき体験には、小さな子供たちが大勢参加していた
- 子どもたちはとても楽しそうにもちをついていた。
- 年配の方からも“懐かしい”といった声も

## もちつき大会～おもちの無料配布～



- 配布開始時間前から長蛇の列を成していた
- 800人以上の方に来て頂き、全員におもちを配布することが出来た
- MY箸・MYお椀を持参した人も見られた

## 効果と課題

- i) リニモ利用者の増加について
- ii) 地域住民との交流について
- iii) 大学生の交流について
- iv) 参加者の地産地消の意識を高める件について



## 学んだこと

- 地域の方々の温かさ
- 食のありがたさ
- 地産地消



**地域活性化**

